

口蹄疫、鳥インフルエンザ、狂犬病やアフリカ豚熱など、動物の伝染病が世界各国で広く発生しており、これらがひとたび日本に侵入すれば、国内の畜産業に甚大な被害を与えるばかりではなく、国民生活に様々な影響を及ぼします。
このため全国の主要な空海港に動物検疫所を配置し海外から輸入される動物や畜産物の検査を実施することにより、これらを介して伝染病が日本に侵入することを防いでいます。
今回の展示では、動物検疫を身近に感じて頂けるよう、動物検疫所の仕事についてご紹介します。

開催期間

令和3年8月2日(月)～8月13日(金)
8時30分～17時15分
(土・日曜日、祝日は除く。最終日は13時まで)

開催場所

中国四国農政局「消費者の部屋」

岡山市北区下石井1-4-1 (岡山第2合同庁舎1階)
ご来場の際は、庁舎北側玄関入口から入館してください。

展示内容

- 🐾 動物検疫所ってなにをするところ？
- 🐾 検疫探知犬の活躍
- 🐾 家畜伝染病の恐ろしさと動物検疫
- 🐾 海外からのおみやげや郵便物

問い合わせ先

中国四国農政局 電話 086-224-4511 (代表)
動物検疫関係：動物検疫所神戸支所
担当：夏目、鈴木
電話 078-222-8990
消費者の部屋関係：消費・安全部消費生活課
担当：瀬来、田村 (内線：2314、2363)
電話 086-224-9428



ご存知ですか？
動物検疫



(お願い)
消費者の部屋にご来場される際は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、マスクのご着用をお願いします。